

議題1 2021年度活動報告

当法人は、東日本大震災で親を失くした子どもたちを支援しようと2011年の震災直後から始めたこども未来基金の運動は、2022年度で12年目に入ります。多くの個人や団体・企業からの支援を得て、当初の小学生から高校生までを対象にした学資支援事業に加えて、高校を卒業して大学や専門学校に進学した被支援児童・生徒への奨学金支給事業、さらに被災地で子どもたちをケアする活動を続けている団体への助成金支給事業も行うようになりました。

令和3年度は、前年度に引き続き①中学生及び高校生を対象にした学資支援事業、②大学生などを対象にした奨学金支給事業、③被災地の子どもたちをケアする団体を対象にした助成事業を実施しました。

学資支援事業では、中学生51人、高校生24人の計75人に月2万円（年間24万円）の学資支援金を支給しました。（執行額180万円）

奨学金事業では、大学・専門学校に通う21人に月3万円（年間36万円）の奨学金を支給しました。（同756万円）

助成事業では、8団体（えぜるプロジェクト、こども文庫、北上小学校、子どもの村東北、気仙沼あそびーばー、音楽の力による復興・東北、こころスマイルプロジェクト、プレーワーカーズ）に助成金を供与しました。（同294万円）

また、収入面では、7件で計13万円の寄付をいただきました。